

平成25（2013）年06月26日（水）13時30分～15時30分
ホテルフロラシオン青山「クレール」

（審議事項）

1. 平成24事業年度に係る業務実績報告書について

及川評議員より、資料に基づき、以下の記載内容を中心に説明があった。

- ①教育研究等の質の向上の状況
- ②組織運営の改善及び効率化
- ③財務内容の改善
- ④自己点検・評価及び情報提供
- ⑤その他業務運営

審議の結果、原案のとおり承認された。

2. 大学機関別認証評価事故評価書案について

及川評議員より、資料に基づき、以下の記載内容を中心に説明があった。

新たな取り組みとして、

- ①特別教育プログラムの実施
- ②教育研究委員会における課程制大学院の実質化に向けた検討
- ③情報学専攻とAITとのデュアル・ディグリープログラム
- ④大学本部事務局と各専攻の担当者間の打合せの定期的な実施等
- ⑤学生支援担当学長補佐の取組

その他、

- ①総合教育科目や研究科共通科目に対する学生の満足度
- ②ファカルティ・ディベロップメントの状況
- ③入学定員に対する過員・未充足の状況及び対応

審議の結果、原案のとおり承認された。

3. 平成26年度概算要求について

池内評議員より、資料に基づき、以下の記載内容を中心に説明があった。

- ・特別経費（プロジェクト分）について
新規：2件、継続：5件（総額301,380千円）
- ・特別経費（基盤的設備等整備分）について
 - ①原子吸光分析装置（要求額：12,065千円）
 - ②高解像度神経活動及構造解析システム（要求額：62,000千円）
- ・非構造部材の耐震補強
- ・（独）財務・経営センター施設費交付事業（修繕費）

引き続き、南部評議員及び曾根原評議員より新規プロジェクト「脳科学における超大規模イメージングデータを用いた脳の機能と形態を解析できるブレインデータアナリストの人材養成プログラムの構築（要求額：40,000千円）」について、補足説明があった。

審議の結果、原案とおり承認された。

4. 学位規則の改正について

長野評議員より、資料に基づき、以下のとおり説明があった。

学位規則の一部を改正する省令の制定に伴い、博士論文要旨等及び博士論文の公表をインターネットの利用により行うように改正する。

審議の結果、原案とおり承認された。

(報告事項)

1. 入学者等の推移について
2. 学位授与状況について
3. 総研大学術交流ネットワークの現状について
4. 平成 24 年度決算について
5. 「卓越した大学院拠点形成支援補助金」の選定結果等について
6. JSPS サマー・プログラムについて
7. メンタルヘルス体制について
8. 平成 26 年度学年暦について